

道

～自分の進路に向かって最後の努力～



明日から進路懇談(2/16～22)がはじまります。

最後の進路懇談です。この懇談で公立高校の受験先を決めていきます。

でも、「倍率が高いし、受けたいけど、受かるかどうかわからないし、受かるところを受けたほうがいいのかなあ」など、なかなか決まらない人が毎年います。3/1(水)の出願打ち合わせの日までに、たくさん悩んで、じっくり決めてください。悔いの残らないように、よく考えてください。

進路懇談と並行して、公立受験に必要な書類を仕上げていきます。その間、私立専願受験で進路が決まった人は高校から出された宿題や、クラスミーティングの原稿をしあげていきます。

公立高校の出願書類について

公立一般選抜の出願書類は、以下のとおりです。

- ・ **入学検定料納付証明書(全日制は2200円)**・・・**2月27日(月)**までに銀行で納入し、中学校に持ってきてください。
- ・ **志願書**・・・中学校で配布し、総合の時間を使って、仕上げていきます。
受験校が決まるまで、受験先の欄は空白にしておき、それ以外の写真の貼り付けや書き込めるところは完成させていきます。保護者の押印欄がなくなりましたので、家に持ち帰ることはなく、出願まで学校保管となります。
受験先(高校名、学科・コース)と日付を書き込み、**2月28日(火)**までに担任に提出する。(中学校長の印を押印し、納付証明書を貼り付けます)
- ・ **自己申告書**・・・中学校で下書きの紙(A3)を配布し、総合の時間を使って書き上げていきます。
担任または副担が添削し、完成させていきます。下書きの段階では家に持ち帰って書くこともあります。清書用紙はA4判となります。
ボールペンまたは鉛筆で清書し、**3月1日(水)**までに担任に提出する。
- (英検2級・準1級合格証明書)・・・私立受験の際に提出してもらっていると思いますが、証明書が届き次第すぐに提出してください。学校の押印による証明が必要になります。

ここからが、「受験は団体戦」の真意が現れてきます！

公立高校受験まで、私立専願受験の人たちがどうクラスの雰囲気を作っていくのか。

クラス全員で、それぞれの進路実現に向けて、一緒に頑張る雰囲気を作っていきましょう！

公立高校を受験する生徒の保護者のみなさまへ

公立高校では、一般選抜の合格発表日(20日)に保護者同伴の合格者説明会があります。持ち物については別紙(旧第一学区内各公立高校—合格者集合日等について)を参照してください。